

□主な内容

【EST 交通環境大賞への応募を受付中】

EST 交通環境大賞への応募(自薦/他薦)を受付中です。自治体、企業、市民団体等のご応募をお待ちしています。締切は 11 月 16 日(月)(消印有効)です。

【10 月・11 月の EST 関連セミナー・講習会】

先週の札幌に続き、10 月 27 日に仙台で、11 月 25 日には名古屋で EST 創発セミナーを開催します。また、大阪で EST に関する交通工学講習会も開催されます。

□目次

1. 寄稿(1)「環境的に持続可能な交通を目指して」(第 38 回)

●「新潟市の環境・交通・街づくり」

【にいがた環境交通研究会代表 藤堂 史明】

2. 寄稿(2)「地方から全国に向けた情報発信！」(第 38 回)

●「「歩くまち・京都」の実現を目指す取組」

【京都市都市計画局歩くまち京都推進室 永田 盛士】

3. ニュース／トピック

●EST 交通環境大賞への応募を受付中【EST 普及推進委員会、交通エコロジー・モビリティ財団】

●広島市を次世代自動車導入加速モデル地域として指定します！【国土交通省、広島市】

●平成 21 年度エコ燃料実用化地域システム実証事業(首都圏)における E3(バイオエタノール 3%混合ガソリン)の販売供給開始について(お知らせ)【環境省】

●EST 事業の成果を盛り込んだ、小学生向け環境学習資料を発行【豊中市】

●『ひまわりバス』運行開始【南九州市】

●東急電鉄とカーシェアリング・ジャパンがセルリアンタワーで EV カーシェアリングを開始【カーシェアリング・ジャパン株式会社・東京急行電鉄株式会社・株式会社東急セルリアンタワー】

●『コミュニティサイクル社会実験』東京・大手町、丸の内、有楽町エリアで実施【株式会社 JTB 首都圏】

●東武宇都宮線 南宇都宮駅でパーク・アンド・ライドサービスを開始します【東武鉄道株式会社】

●中村・宿毛線の普通列車が 100 円均一【土佐くろしお鉄道】

#### 4. イベント情報

●東北 EST 創発セミナー =エコ通勤のすすめ= ～環境にやさしく、地域経済・社会を支える交通とは～【2009/10/27】

●中部 EST 創発セミナー ～全国へ発信！ESTの普及推進に向けた中部地方の取り組み～【2009/11/25】

●第 84 回交通工学講習会(大阪)【2009/10/2】

●低炭素都市推進国際会議2009【2009/10/5】

●第 10 回環境講習会『低炭素社会の構築に向けたまちづくりのあり方』【2009/10/7】

●全国バスマップサミット in 沖縄【2009/10/10-12】

●第 16 回 都市環境エネルギーシンポジウム【2009/10/14】

●LRT都市サミット【2009/10/30】

#### 5. その他

●記事募集中！

---

#### 1. 寄稿(1)「環境的に持続可能な交通を目指して」(第 38 回)

●「新潟市の環境・交通・街づくり」

【にいがた環境交通研究会代表 藤堂 史明】

私が 10 年前、首都圏から新潟にやってきた時に痛感したのが、自動車なしには外出も不便な街の構造と、対照的な無料の高速道路と称されるバイパスをはじめ自動車関連インフラの発達です。新潟市はバイパス道路の自動車交通量が全国統計で上位に入るほど自動車の利用が多いのですが、初めて街にやってきた人には公共交通を使おうにも、バスの路線や行き先地名、乗り場や鉄道との乗継ぎが分からなかったりで、大変敷居が高くなっていました。バスの利用者は年々減少し、自家用車に頼る人が増えてきました。そんな中、4 年前に研究会を作り、平成 18、20 年にはバスや鉄道の路線の「にいがた都市交通マップ」を発行し、全国バスマップサミットの開催をはじめ、各種活動を行ってきました。

この間、行政も平成 19 年よりオムニバスタウン事業や「にいがた交通戦略プラン」の策定などを踏まえ、公共交通を中心に、歩いて、自転車で、快適に暮らせる街づくりに向けて政策を実施してきました。新潟市都市政策研究所においても都市交通の現況評価が示され、次の政策目標に向けての動きが始まっています。また 9 月には「新潟の新公共交通をつくる

市民の会」も設立され、市民主体の環境・公益重視の街づくりに取り組む機運が高まっています。

藤堂史明(とうどう ふみあき、にいがた環境交通研究会代表、新潟市都市政策研究所客員研究員、新潟大学大学院現代社会文化研究科・経済学部准教授)

参照 URL:

[にいがた環境交通研究会] <http://www.decltd.co.jp/koutu/index.html>

[新潟市都市政策研究所「新潟市の分散ネットワーク型 都市構造と都市交通の現況評価」研究報告]

[http://www.city.niigata.jp/info/toshi\\_ken/newsrelease/report\\_koutsuu.pdf](http://www.city.niigata.jp/info/toshi_ken/newsrelease/report_koutsuu.pdf)

[オムニバスタウンにいがた]

[http://www.city.niigata.jp/info/kotsu/omnibustown/omnibustown\\_top.html](http://www.city.niigata.jp/info/kotsu/omnibustown/omnibustown_top.html)

[にいがた交通戦略プラン] <http://www.city.niigata.jp/info/kotsu/senryaku/ntsp.html>

---

## 2. 寄稿(2)「地方から全国に向けた情報発信！」(第 38 回)

### ●「歩くまち・京都」の実現を目指す取組

【京都市都市計画局歩くまち京都推進室 永田 盛士】

京都市は、京都議定書誕生の地として地球温暖化対策を強力に推進する環境モデル都市です。交通分野では、「歩くまち・京都」の実現を目指した「人が主役の魅力あるまちづくり」に取り組んでいます。具体的な取組の1つとして、平成21年3月にEST推進地域に登録し、普及啓発に努めています。

また、脱「クルマ中心」社会を目指した取組や、鉄道、バス事業者が連携した公共交通ネットワークの構築、新しい交通システムの導入など、「人と公共交通優先の歩いて楽しいまち」の実現を目指して、交通政策マスタープランとなる「歩くまち・京都」総合交通戦略の策定を進めています。「歩くまち・京都」総合交通戦略では、以下の3つの分野の施策が相乗効果を創出するよう、密接に連携して取組を推進していきます。

- 1 既存の公共交通を再編強化し、使いやすさを世界トップレベルにする
- 2 歩く魅力を最大限に味わえるよう歩行者優先のまちをつくる
- 3 歩いて楽しい暮らしを大切にするライフスタイルに転換する

このうち、ライフスタイルの転換を目指す取組では、一人ひとりに「歩く」ことの良さや公共交通の快適さをわかりやすく伝えるため、コミュニケーションを中心としたモビリティ・マネジメント(MM)施策を推進します。現在、具体的に実施する施策について『「歩くまち・京都」総合交通戦略ライフスタイル施策編(京都市モビリティ・マネジメント行動計画)』として取りまとめているところです。

ワークショップによる地域の公共交通情報マップづくりやエコ通勤の推進など、市民、職場向けの施策には既に着手しており、宿泊施設や駐車場でのMMツールの配布等、観光客向けの施策についても実施を予定しています。今後、MM施策の継続的な実施により、「歩くまち・京都」の実現を目指します。

---

### 3. ニュース／トピック

#### ●EST 交通環境大賞への応募を受付中【EST 普及推進委員会、交通エコロジー・モビリティ財団】

EST 普及推進委員会、交通エコロジー・モビリティ財団は、地域の優れた交通環境対策の取組みを表彰するEST交通環境大賞を創設しました。自治体、企業、NPO 等の団体が応募可能で、締切は11月16日(月)(消印有効)です。有識者による他薦も可能です。地域に根ざし日々努力を重ねている市民団体の功績を称える奨励賞も設けました。表彰は、来年2月のESTのシンポジウムにおいて行います。

<http://www.estfukyu.jp/kotsukankyotaisho.html>

#### ●広島市を次世代自動車導入加速モデル地域として指定します！【国土交通省、広島市】

広島市では、交通分野において、広島市域内の温室効果ガス排出量のうち28%(平成18年度)を運輸部門が占めるとともに、自動車排出ガス測定局の二酸化窒素や粒子状物質は環境基準を達成しているものの比較的高い濃度で推移していることから、自動車からの温室効果ガスや大気汚染物質の排出量を更に削減するべく、低公害車・低燃費車の普及やエコドライブの推進等に取り組んでいます。本年7月、広島市を中心とする協議会が設置され、平成23年度までの3ヶ年で212台の次世代自動車(CNG車、ハイブリッド車)導入等を目標とする「次世代自動車導入加速計画」がとりまとめられ、今般、モデル地域の指定申請がなされました。

[http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha01\\_hh\\_000009.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha01_hh_000009.html)

#### ●平成21年度エコ燃料実用化地域システム実証事業(首都圏)におけるE3(バイオエタノール3%混合ガソリン)の販売供給開始について(お知らせ)【環境省】

環境省では、「エコ燃料実用化地域システム実証事業」として大都市圏等において、バイオエタノール混合ガソリンによる自立的なエコ燃料生産・利用システムの実証事業を実施しています。この度、9月1日(火)から、以下のガソリンスタンドにおいて、一般の車両に対するE3(バイオエタノール3%混合ガソリン)の販売供給を、首都圏において初めて実施することとなりました。

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=11518>

●EST 事業の成果を盛り込んだ、小学生向け環境学習資料を発行【豊中市】

豊中市は、このほど大学や企業と連携し進めている EST 事業の成果を盛り込んだ環境学習資料「小学生の環境学習 地球を救え！へらそう CO<sub>2</sub>～のりもの編」を発行しました。地球温暖化の原因といわれる二酸化炭素の排出量削減などを、乗り物の視点からまとめています。この資料は今後、要望がある市内の小学校に配布され、総合的な学習の時間に利用される予定です。

[http://blog.zaq.ne.jp/toyonaka\\_kouhou/article/404/](http://blog.zaq.ne.jp/toyonaka_kouhou/article/404/)

●『ひまわりバス』運行開始【南九州市】

急速に進む少子高齢化社会、高齢者の運転する車が加害者となるケースが増加する中、免許証を自主返還する動きもあり、今後、特に地方において、公共交通機関の整備は早急な対策が求められています。こうした中、南九州市内を循環する『ひまわりバス』の運行が9/1ついに開始されました。

<http://www.city.minamikyushu.lg.jp/cgi-bin/hpViewContent.cgi?pID=20090902112257&pLang=ja>

●東急電鉄とカーシェアリング・ジャパンがセルリアンタワーで EV カーシェアリングを開始【カーシェアリング・ジャパン株式会社・東京急行電鉄株式会社・株式会社東急セルリアンタワー】

東京急行電鉄株式会社と三井物産株式会社 100%出資のカーシェアリング・ジャパン株式会社は、株式会社東急セルリアンタワーが管理運営するセルリアンタワーに急速充電器を設置し、EV(電気自動車)カーシェアリングのサービスを2009年9月末より開始します。

[http://www.tokyu.co.jp/contents\\_index/guide/pdf/090904.pdf](http://www.tokyu.co.jp/contents_index/guide/pdf/090904.pdf)

●『コミュニティサイクル社会実験』東京・大手町、丸の内、有楽町エリアで実施【株式会社 JTB 首都圏】

株式会社JTB首都圏は、環境省からの委託により、地球に優しく健康にもよい次世代型の交通手段として期待される『コミュニティサイクル』の社会実験を東京・大手町、丸の内、有楽町エリアにて実施します。《実験期間:2009年10月1日(木)~11月30日(月)》

[http://www.jtbcorp.jp/scripts\\_hd/image\\_view.asp?menu=news&id=00001&news\\_no=1172](http://www.jtbcorp.jp/scripts_hd/image_view.asp?menu=news&id=00001&news_no=1172)

●東武宇都宮線 南宇都宮駅でパーク・アンド・ライドサービスを開始します【東武鉄道株式会社】

東武鉄道では、2009年9月9日(水)から東武宇都宮線「南宇都宮駅」において、駅前に駐車場を整備し、座席指定の特急列車をご利用のお客さまに駐車料金を割引くパーク・アンド・ライドサービスを開始します。

<http://www.tobu.co.jp/file/2133/090903-3.pdf>

●中村・宿毛線の普通列車が100円均一【土佐くろしお鉄道】

土佐くろしお鉄道では期間限定で、中村・宿毛線の普通列車の片道あたり運賃を100円均一にする実験をしています。特に若年層に鉄道を気軽に利用してもらえるよう、未来の口ーカル鉄道のあり方を検証するため、高知県が公共交通実証実験事業を行うものです。

[http://www.tosakuro.co.jp/tosakuro/ticket\\_100yen20090901.html](http://www.tosakuro.co.jp/tosakuro/ticket_100yen20090901.html)

---

4. イベント情報

●東北 EST 創発セミナー =エコ通勤のすすめ= ～環境にやさしく、地域経済・社会を支える交通とは～

日時:平成 21 年 10 月 27 日(火) 14:00～

場所:仙台サンプラザ 1 階「パール」

主催:東北運輸局、EST普及推進委員会、交通エコモ財団

<http://www.estfukyu.jp/sohatsu9.html>

●中部 EST 創発セミナー ～全国へ発信！ESTの普及推進に向けた中部地方の取り組み～

日時:平成 21 年 11 月 25 日(水) 13:30～

場所:名古屋都市センター14 階「特別会議室」

主催:中部運輸局、EST普及推進委員会、交通エコモ財団

<http://www.estfukyu.jp/sohatsu10.html>

●第 84 回交通工学講習会(大阪)

「低炭素社会づくりに向けた環境的に持続可能な交通(EST)のアプローチ ～対策効果算出法と温暖化対策先進都市に学ぶ～」

日時:平成 21 年 10 月 2 日(金) 10:00～17:00

場所:建設交流館 グリーンホール(大阪市西区立売堀)

主催:社団法人 交通工学研究会

<http://www.jste.or.jp/Event/index.html>

●低炭素都市推進国際会議2009

日時:2009 年 10 月 5 日(月)

場所:パンフィコ横浜 会議センター(神奈川県横浜市)

主催:低炭素都市推進協議会

<http://www.icplcc2009.org/>

●第10回環境講習会『低炭素社会の構築に向けたまちづくりのあり方』

日時:平成21年10月7日(水) 13:00~16:30

場所:北区滝野川会館 大ホール

主催:(社)建設コンサルタンツ協会関東支部 環境専門委員会、都市計画専門委員会

<http://www.jcca-kt.jp/info/file.php?i=468>

●全国バスマップサミット in 沖縄

日時:平成21年10月10日(土)~12日(月)

場所:東南植物楽園

主催:NPO法人オムニバスデザイン社, 気候アクションセンターおきなわ, おきなわアジェンダ  
21 県民会議

[http://cgi.kotsu-okinawa.org/index\\_summit\\_outline.html](http://cgi.kotsu-okinawa.org/index_summit_outline.html)

●第16回 都市環境エネルギーシンポジウム

日時:平成21年10月14日(水) 13:30~16:30

場所:東京ウイメンズプラザ(青山)

主催:(社)都市環境エネルギー協会

<http://www.dhcjp.or.jp/event/sympo16.html>

●LRT都市サミット

日時:平成21年10月30日(木)

場所:広島国際会議場 フェニックスホール

主催:広島市

<http://www.city.hiroshima.jp/www/contents/0000000000000/1240898005823/index.html>

---

5. その他

●記事募集中!

本メールマガジンへの掲載記事を募集中です。EST、または「交通と環境」に関連する取り組みや話題、催し物の案内等を事務局までお寄せください。

→ E-mail:[EST@ecomor.jp](mailto:EST@ecomor.jp)(担当:市丸)

---

発行:環境的に持続可能な交通(EST)普及推進委員会事務局  
(交通エコロジー・モビリティ財団)

バックナンバー閲覧はこちらから

<http://www.estfukyu.jp/mailmagazine.html>

配信申込、配信停止、変更はこちらから

[https://p.blayn.jp/bm/p/f/tf.php?id=mail\\_ecomo](https://p.blayn.jp/bm/p/f/tf.php?id=mail_ecomo)

EST ポータルサイト: <http://www.estfukyu.jp/>